

The Yoshitomo Nara Foundation

ONLINE SYMPOSIUM

2022.2.1 TUE

立教大学文学部 人文研究センター主催 オンライン公開シンポジウム

奈良美智のオンライン・カタログレゾネ・プロジェクト

——現代美術のドキュメンテーション考——

川口 雅子（国立西洋美術館 情報資料室長）

和田 綾乃（株式会社コギト 美術系出版編集・校正）

萩原 俊矢（インディペンデント・ウェブディレクター）

藤森 吉昭（株式会社グランドベース、ウェブエンジニア）

野中 健一（文学部教授）

加藤 磨珠枝（文学部教授）



The Yoshitomo Nara Foundation

ONLINE SYMPOSIUM

2022.2.1 TUE / 14:00-17:00

立教大学文学部 人文研究センター主催 オンライン公開シンポジウム

奈良美智のオンライン・カタログレゾネ・プロジェクト

——現代美術のドキュメンテーション考——

企画アドバイザー

「カタログレゾネはなぜ必要か」

川口 雅子

国立西洋美術館 情報資料室長

編集担当

「〈作品〉総目録から〈奈良美智〉総目録へ」

和田 綾乃

株式会社コギト 美術系出版編集・校正

ウェブディレクション担当

「長く運用できる情報公開の基盤を目指して」

萩原 俊矢

インディペンデント・ウェブディレクター

エンジニア・システム担当

「使い勝手の良いウェブシステムにむけて」

藤森 吉昭

株式会社グランドベース、ウェブエンジニア

コメント

野中 健一

文学部教授

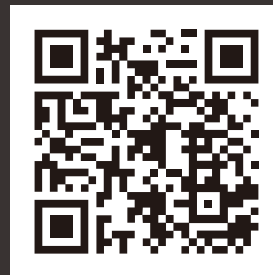
趣旨説明、司会

加藤 磨珠枝

文学部教授

「カタログレゾネ CATALOGUE RAISONNÉ」とはフランス語で「論理的思考に基づき編纂された目録」を意味し、現在では特定の美術作家や美術館について、全作品を記載した総目録のことを指す。本シンポジウムでは、国際的に活躍する現代美術作家、奈良美智氏が2021年11月からウェブ上で公開し始めたオンライン・カタログレゾネについて、プロジェクトの概要や理念、データベースの編集、システム構築など、製作に携わった各担当者が専門分野の視点から論ずることにより、現代美術のドキュメンテーションの最前線について理解を促し、人文情報学のこれからの可能性について考える。

お申し込みはQRコードから



申込締切：1月26日（水）

1月28日以降に申込者の登録メールアドレスにURLをお送りします

対象：本学学生・大学院生、教職員、校友、一般